



東北海岸トレイル（仮称）意見交換会

東北海岸トレイル（仮称）について

東北海岸トレイル（仮称）概要



東北太平洋沿岸地域を歩くスピードで旅をすることにより、車での旅では見えない、**自然と人里の風景や歴史、文化**などの奥深さを知り、体験する機会を提供する。

利用者にもたらすもの

- ・豊かな自然や地域の魅力を体感
- ・日常生活と異なる新鮮な体験
- ・自然の脅威を学ぶ場
- ・歩くことによる充実感の再発見

地域にもたらすもの

- ・地域への誇りを醸成。
- ・地域の活力増大に寄与。
- ・滞在型観光形態で地域経済を活性化

【沿岸被災地を結ぶ歩道を設定することで、復興のシンボルとする】

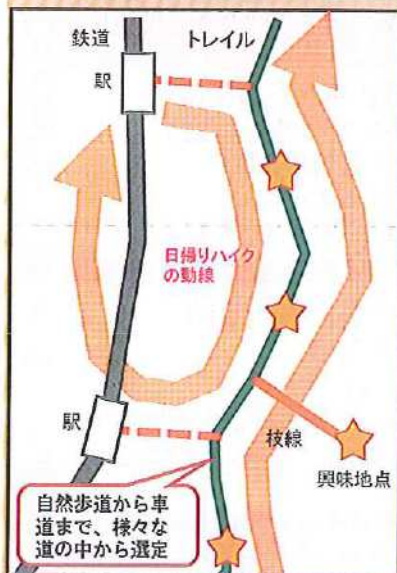
ロングトレイルの魅力（地域にとって）

- × **地域の個性を生かしたコース作り**
 - + 地域の自慢、大切なもの、見せたいもの。
- × **交流人口の増加**
 - + 津々浦々の集落に効果。口コミ。リピーター創出
- × **新たなサービスの展開、経済効果**
 - + ガイド等、食事・宿泊
- × **施設は最小限**
 - + 既存施設を活かす。

路線設定の考え方（案）

興味地点（地域の魅力）をつなぐ1本のトレイルを選定する。

- ・興味地点・・・自然景観、農林水産業など人と自然との織りなす風景、地元の市場等地域の特色や住民の顔が見える場所、風情ある町並み、史跡、神社仏閣、エコツアーの拠点、ジオサイト、自然の脅威を学べる場所、道の駅など
- ・基本的には既存の道（自然歩道、集落道、農道、車道等）でつなぐ。
- ・場所によっては、津波の避難路としても使えるようにする。
- ・地域の関係者の協力を得て、協働で地域の資源の掘り起こしを行う。



ありきたりの道

- ・地域の特色がない
- ・一度歩いたらもう十分!

魅力向上 地域経済への貢献

魅力的な道

- ・地域毎に違った雰囲気を楽しめる
- ・地域の誇りが伝わってくる
- ・また行きたくなる

地域の智慧

- 地域の参加
- 地域の将来計画
- トレイルを観光などに生かすアイデア

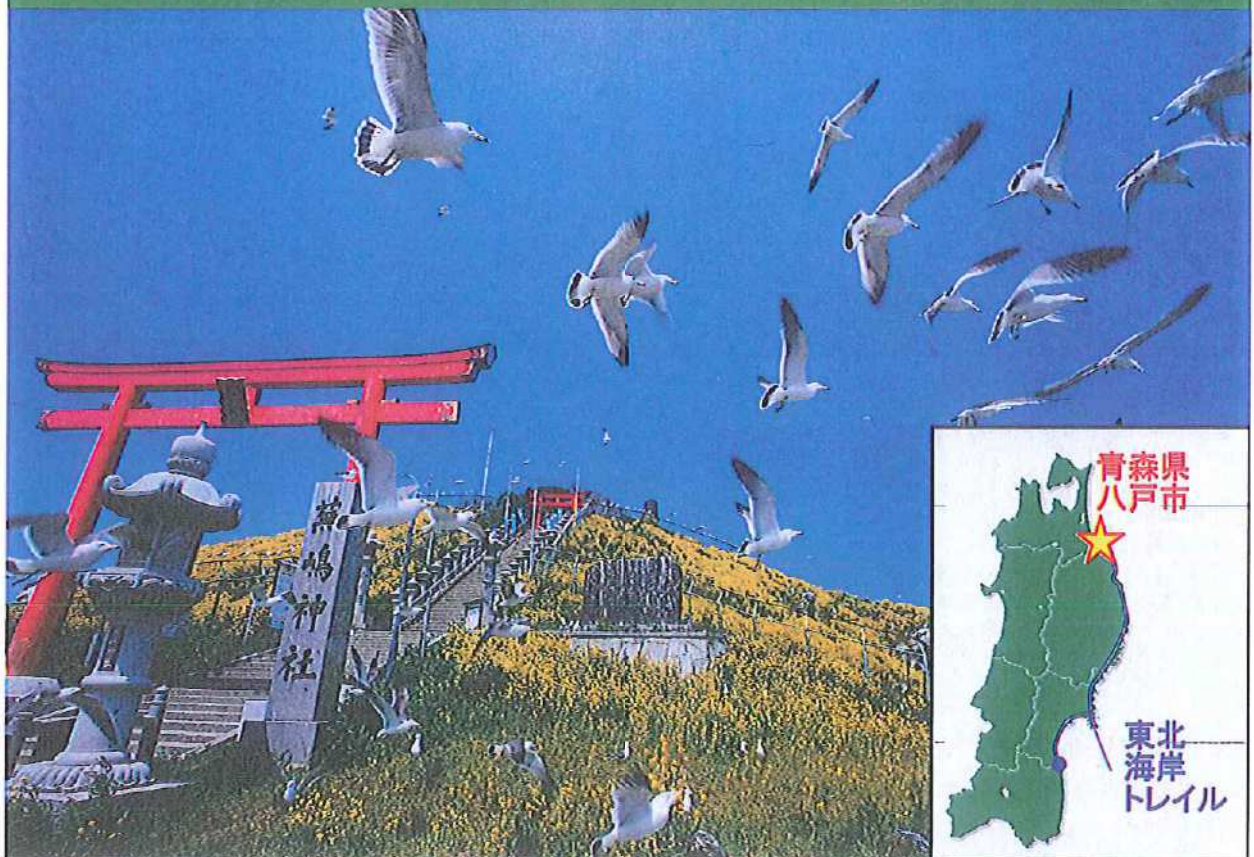
地域の資源

- 集落毎の隠れた資源
- 地元が自慢したいモノ
- 地元にとって大切な歴史のあるもの

東北海岸トレイル (南北につなぐロングトレイル)



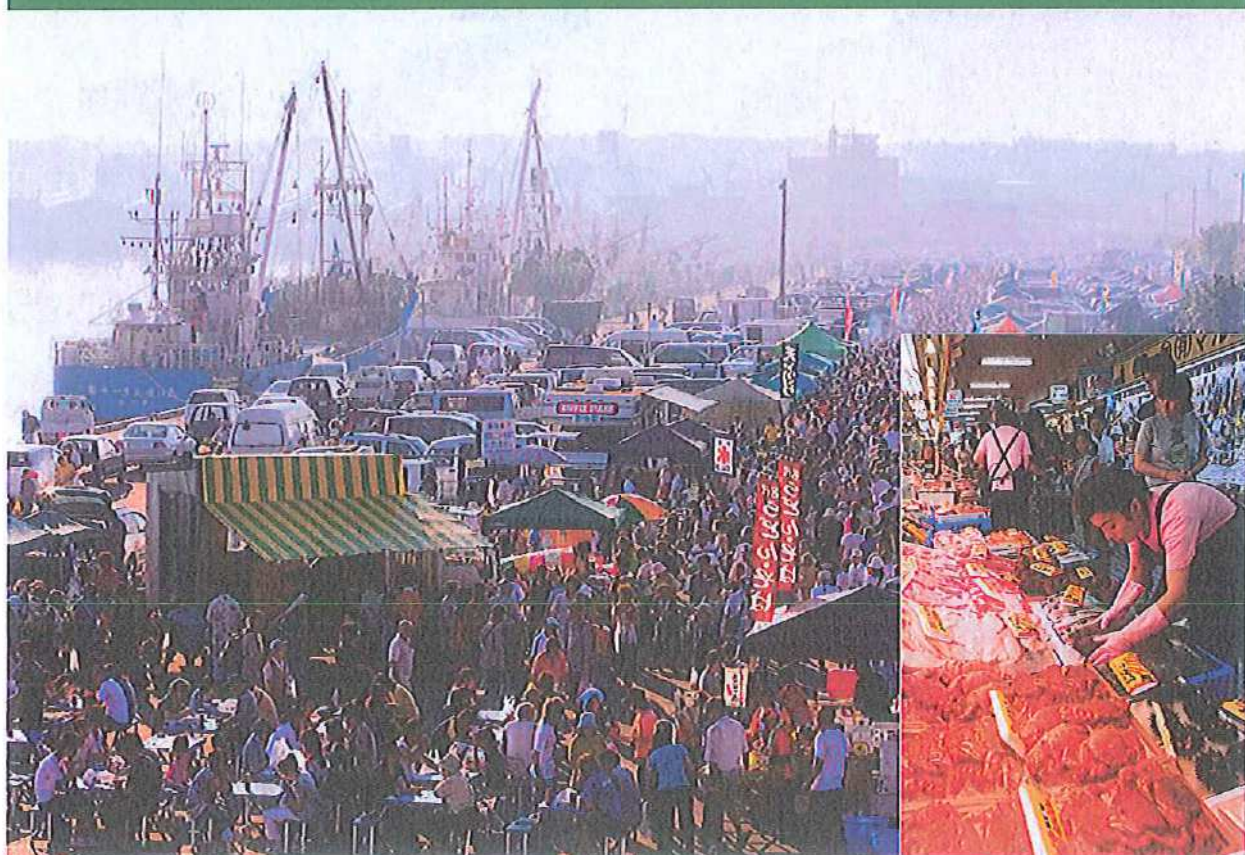
八戸市 トレイル北の玄関口「蕪島」(県立自然公園)



八戸市 種差海岸（県立自然公園）



八戸朝市



八戸三社大祭



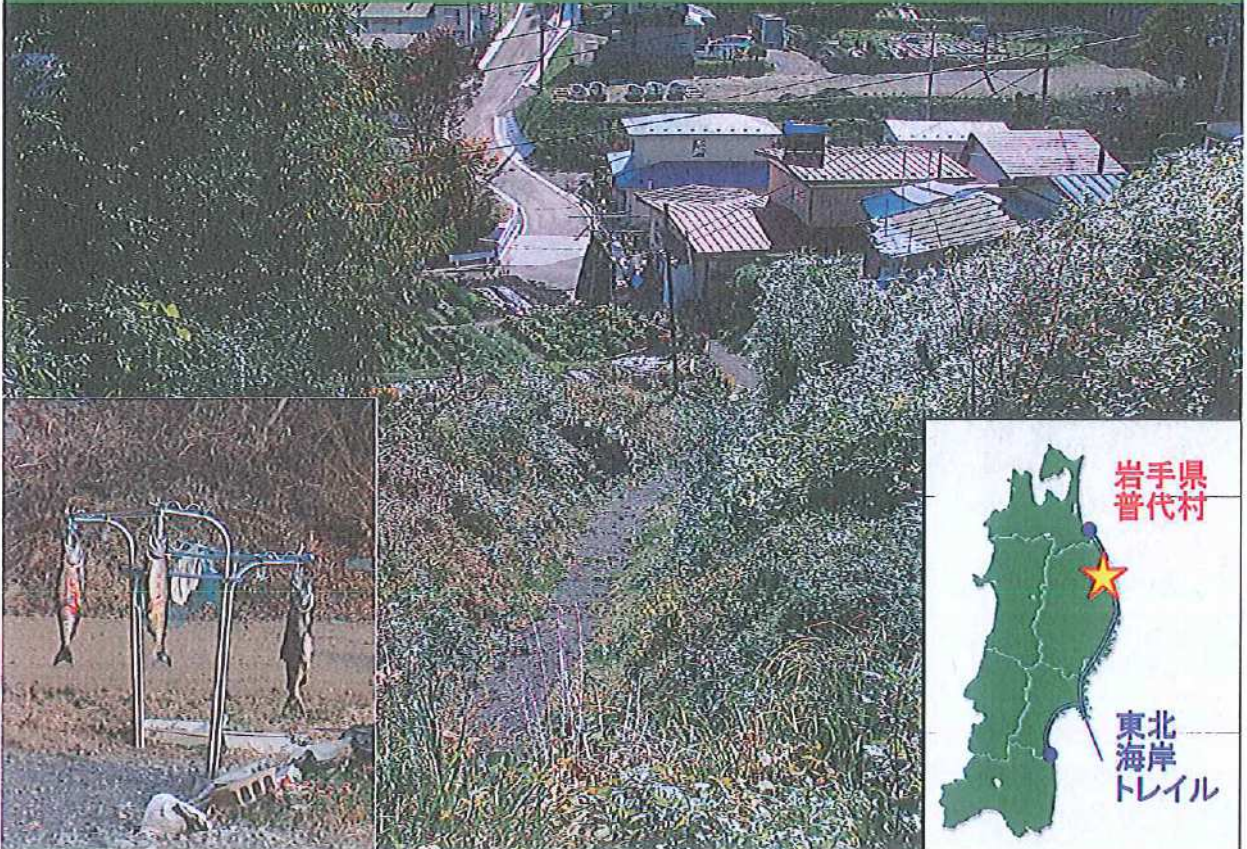
洋野町 高家溪谷



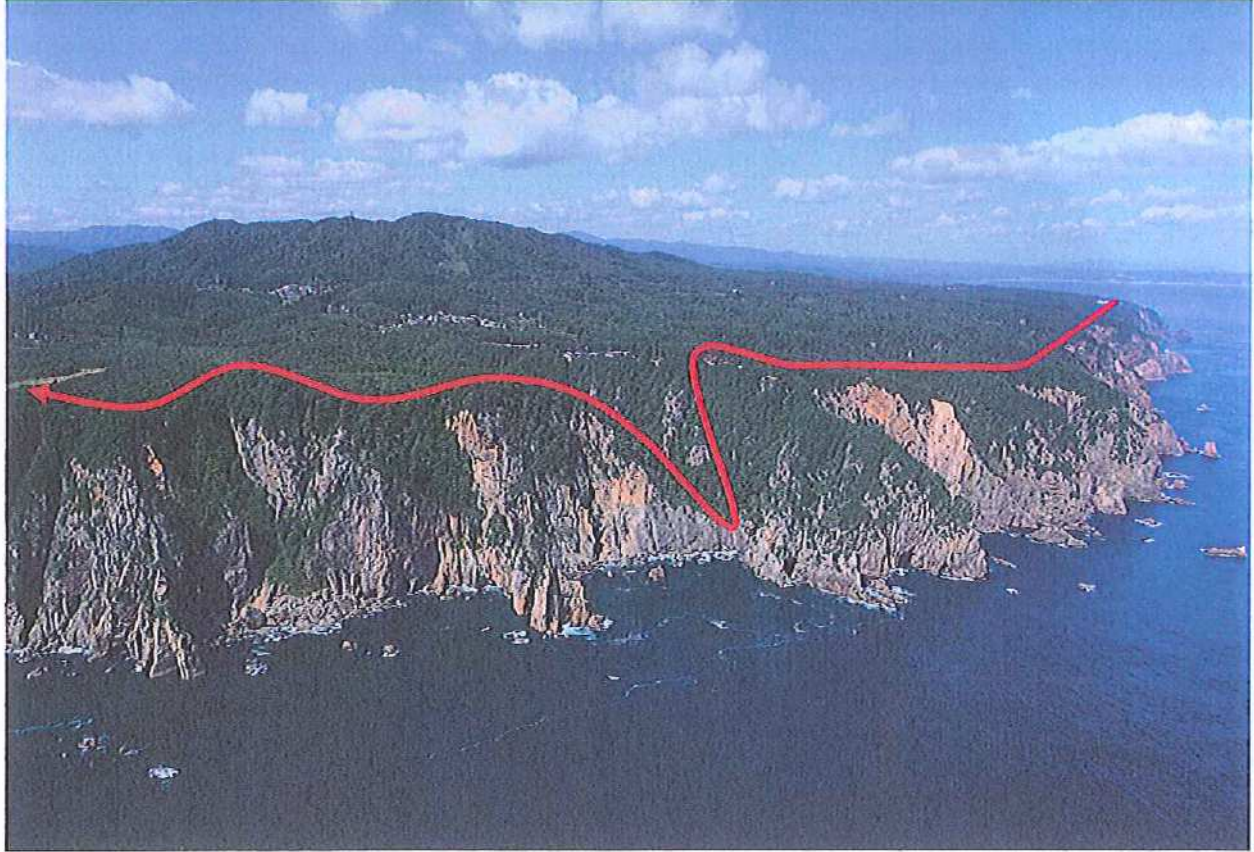
久慈市 小袖海岸 (陸中海岸国立公園)



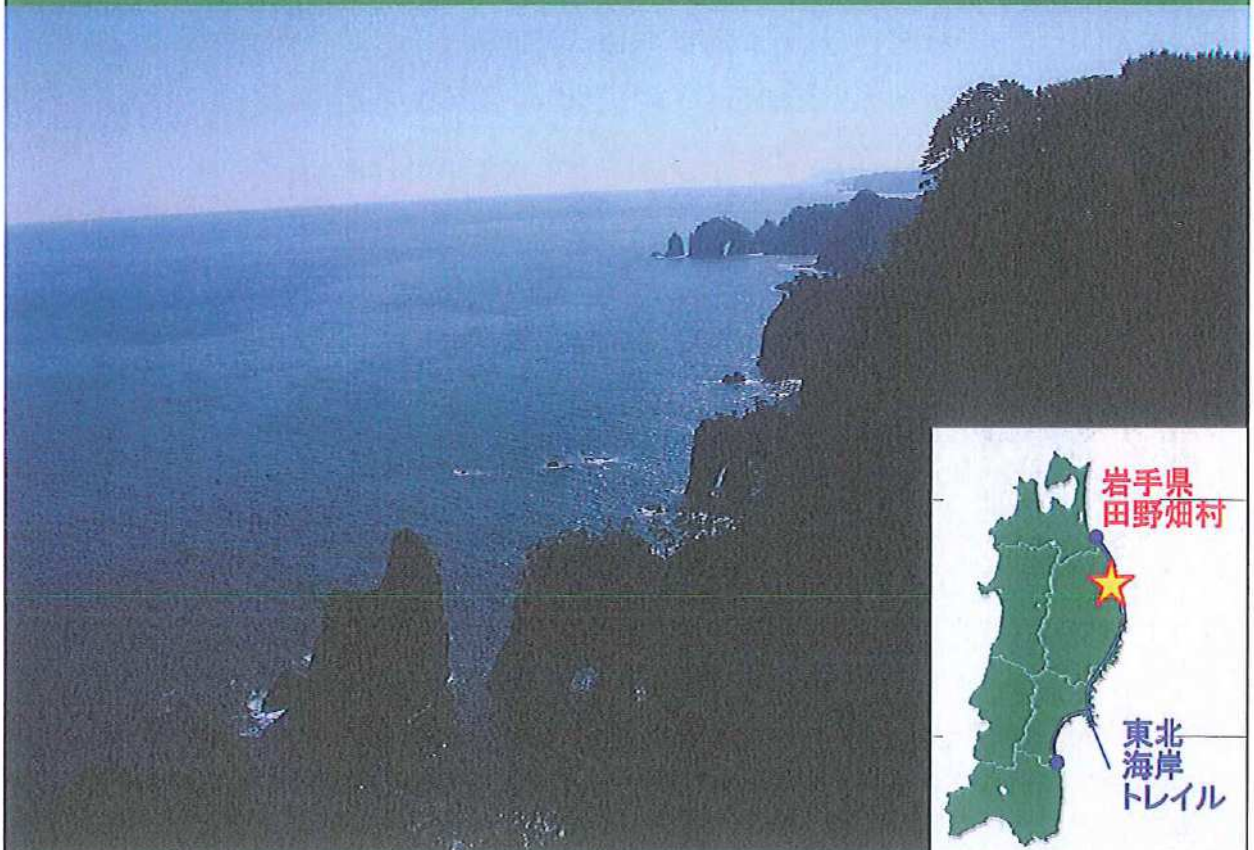
普代村 集落道



普代村、田野畑村 北山崎の海蝕崖（陸中海岸国立公園）



田野畑村 北山崎の自然歩道（陸中海岸国立公園）



田野畑村 北山崎の自然歩道（陸中海岸国立公園）



田野畑村 北山崎の自然歩道（陸中海岸国立公園）



田野畑村 鵜の巣断崖の自然歩道（陸中海岸国立公園）



田野畑村 北山崎の自然歩道（陸中海岸国立公園）



田野畑村 海食台地上の畑



田野畑村 サッパ船エコツアー（陸中海岸国立公園）



宮古市の自然歩道（陸中海岸国立公園）



宮古市 自然歩道脇の花（陸中海岸国立公園）



宮古市 中の浜キャンプ場跡地（陸中海岸国立公園）



宮古市 浄土ヶ浜での海苔取り

